欄に記入してください

### 温室効果ガス削減実施状況報告書

#### 1 事業の概要

(1) 事業所の名称

王子マテリア株式会社 呉工場

(2) 事業所の所在地

広島県呉市広末広2丁目1番1号

(3)業種

洋紙製造業 1421

## 2 計画の期間

本計画の期間は、平成<u>22</u>年度を基準年度とし、平成<u>28</u>年度から平成<u>32</u>年度までの<u>5</u>年間とする。

### 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位:排出量(t-CO<sub>2</sub>),削減率(%)

温室効果ガス の種類	基準年度実 排出量(a)	目標年度 上段:見込量(b) 下段:削減率(c)	計画期間の実績 (上段:実排出量(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー	210, 544	168, 000	178, 929	172, 603			
起源C02	210, 544	20.0	15.0	18.0			
非エネルギー	1, 497	10,000	8,632	8, 125			
起源C02	1, 497	(568.0)	(477.0)	(443.0)			
メタン	608	600	1, 271	1, 906			
7.7.7	000	1.0	(109.0)	(213.0)			
一酸化二窒素	2, 267	2, 200	4, 691	4, 325			
政11一主示	2, 201	3.0	(107.0)	(91. 0)			
フロン類							
ノロン規		0.0	0.0				
温室効果ガス							
実排出量総計		0.0	0.0				
温室効果ガス							
みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標:

紙生産量(t)

温室効果ガス の種類	基準年度の 実績(a)	目標年度 上段:目標(b) 下段:削減率(c)	計画期間の実績 (上段:原単位実績(d),下段:削減量の対基準年度比(e))				
	平成22年度	平成32年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
エネルギー	0. 92		0.93	0.87			
起源C02	0.00	100.0	-1.0	5.0			
非エネルギー	0.007		0.045	0.041			
起源C02	0.007	100.0	-538.0	-485.0			
メタン	0.0027		0.0066	0.0096			
797	0.0027	100.0	-144.0	-256.0			
悪ルーや主	0.01		0.024	0.022			
一酸化二窒素	0. 01	100.0	-143.0	-118.0			
フロン海	フロン類						
ノロン類		0.0	0.0				
温室効果ガス							
排出量総計	総計	0.0	0.0				
エネルギー消費			0. 269	0. 280			
原単位(原油換 算kl)	0. 245	100. 0	-10.0	-14. 0	100.0	100.0	100.0
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c)=((b)-(a))/(a)×100 削減量の対基準年度比(e)=((a)-(d))/(a)×100

# 4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項 目     削減量等		具体的な取組み			
1	蒸気使用量の削減	電力換算2,000Kw/年の	ドレントラップ整備 蒸気配管のレイアウト変更			
2	電気使用量の削減	省エネを実施する。	ポ゚ンプ・ファンのインバーター化 LED照明活月ポ゚ンプ・タンク・チェストのバイパス			
3	重油使用量の削減		再生油の使用比率上昇			
4						

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み(環境価値の活用等)

_	<u> </u>	(
	種類	合計量
-	特になし	
4		
6		

○ その他の取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み				
1	古紙回収		構内古紙回収、DIP原料として使用				
2	割りばし回収		近隣地区より割りばし回収、原料とする				
3	廃油回収		構内廃油回収、ボイラーで燃焼				

<sup>※</sup> 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。